



2月に入りました。中学校生活もあと1月半です。悔いが残らないよう、1日1日を大切に過ごしてください。

ベストコンディションで力を出し切ろう

～受験前の心得～

今週末2月10日(土), 11日(日)は私学の入試です。だんだん緊張が高まってきたのではないか。前にも述べましたが、皆さんはよく努力し、力もついてきています。その力を出し切れば、きっと合格できると思います。

私学を受験する人は、もう新しい問題には挑戦せず、過去に解いた問題の解き方を確認し、「解ける」ことを実感して自信をつけます。あせらず適度な緊張を持続して頑張つてください。

以下に受験の注意を書いておきます。公立も同じですので、私学を受験しない人もよく読んでおいてください。



(1) 健康状態に注意

ベストコンディションで受験に臨めるよう注意しましょう。風邪を引かないよう、手洗い・うがいをこまめに行いましょう。睡眠も7～8時間は取るように。発熱、咳など風邪の症状が出たら、早めに園の先生に相談して医師の診察を受けましょう。

もしインフルエンザにかかったら、すぐに中学校に連絡してください。後日に再試験を実施する学校、当日別室で受験させる学校など、学校によって対応が違います。中学校より高校等へ連絡し、その後の対応をお知らせします。

生活リズムが夜型になっている人は、早く朝型に戻しましょう。方法は今日から眠くなくても10～12時には寝床にはいることです。朝は6～7時には起きましょう。

(2) 服装の点検

もちろん弘済中学校の標準服(制服)です。男子の襟のフォックも留めましょう。女子のスカートは膝にかかる程度の長さのものです。靴は白のひも付き運動靴、靴下も白です。ボタン、セーラー服のスナップなどがとれていないか点検してください。バッジや派手なヘアピンなどもはずします。

手袋、マフラー等の防寒具の着用はかまいませんが、高校等の門に入る前に必ず取

ってかばんに入れます。女子で足が寒い人は白か肌色の無地のストッキングかタイツで防寒しましょう。膝掛けは使用禁止です。

かみ 髪が肩に掛かる人は黒のゴム紐でくくってください。編み込みなどの装飾もしません。

(3) 持ち物のチェック

学校によって多少違いますので、詳しくは各学校の要項で確認してください。9日の夜になって足りない物が見つかっても買ひに行けません。今日帰ったらすぐに点検し、足りない物は園の先生に連絡して準備しておきましょう。

*受験票 *入試要項

*鉛筆5～6本 (シャープペンシルは壊れることもあるので必ず鉛筆も準備する)

*消しゴム (転がりにくい物を2個)

*コンパス、直定規 (絶対必要な学校と使用禁止の学校がある)

*下敷き (普通は使用禁止だが、机の状態が悪いときは申し出て使える

ただし無地(絵や字のない物)のみ)

*時計 (計算機能付きは不可 アラームは鳴らないように 使用禁止の学校もある
試験場に時計がなかつたり、隠してある学校もある)

*上履き (中学校の上靴 必要な学校のみ)

*下靴入れ(体育館シューズの袋など 雨天のときはスーパーのレジ袋が重宝する)

*弁当 (必要な学校のみ)

*水筒 (熱いお茶は目も覚め、リラックスできるので重宝する)

*交通費 *寒さ対策 (カイロなど)

*参考書 (たくさん持つて行くとあれもこれもと目移りして不安になる

各教科毎に直前に目を通すもの1冊ずつ)

※ 雨天の場合は雨具の他、タオル、か替えの靴、替えの靴下、ビニール袋数枚などが
あると便利。

ふだん かばんは普段の通学かばんを使います。

(4) 集合時刻、面接日時の確認

(5) 交通の確認

交通手段、発車時刻、所要時間、交通費などは予め調べておきましょう。高校には集合時刻の30分くらい前に到着するようにします。朝は昼より時間がかかり、停車駅も昼とは異なる場合があります。

(6) 入試要項でもう一度確認しておきましょう。

